

折に触れ 四字熟語

NO. 164 〔孟母三遷〕 もうぼ さんせん

< 意味 > 子供は周囲の影響を受けやすいので、子供の教育には環境を選ぶことが大切であるという教え。類義語に「孟母三居（もうぼさんきょ）」「慈母三遷（じぼさんせん）」があります。

出典：『列女伝』^{れつじょでん} 鄒孟軻母^{すうもうかほ}

故事：孟子の母が、わが子の教育に環境の悪い影響が及ぶのを避けるため、墓地のそばから市場のそばへ、さらに学校のそばへと三度住居を移した故事から。

用例：そして、幼いころから幾十回となく、孟母三遷の教えというものを聞かされて、それになみなみならぬ感激を覚えていた。<下村湖人・次郎物語>

語積：「孟母」は孟子の母。「遷」は移る、転居すること。

一言：小俣代表から NO. 1 6 3 の一言欄を読んで、孟母三遷の四字熟語を想起したとの感想があったので今回この熟語にしました。孟母については、NO. 1 1 4 で「断機之戒」「孟母断機」を取り上げましたが、子供の向上を願う母親の愛情は紀元前の時代から変わりがないようです。

参考文献：岩波書店「四字熟語辞典」